

ぼくまち新聞 最終号

【まきのはらキッズ夢サポーター】
TEL: 090-3830-3373
Mail: info@boku-machi.net
URL: http://boku-machi.net



みんなが
みんなが
今年も楽しんだよ!
ぼくまち 大成功!!

子どもスタッフのみんなと、まきのはらキッズ夢サポーター(青ボロ)、夢キッズささえ隊(白ボロ)

当日、ぼくまち市民として参加した子どもたちは、市役所で市民登録をして市民証と500だら(仮想通貨)を受け取り、ハローワークで仕事を探してアルバイトをしたり、買い物をしたらいながら「働く」「給料をもらう」「税金を納める」「消費する」といった社会の一連の仕組みを楽しく体験しました。

待ちに待った「KIDSTOWN ぼくらのまちのはら」が8月20日、牧之原市史料館で開催され、市内外から約300人の小中学生が参加し、「ぼくまち」を楽しみました。

ぼくまちには、子どもスタッフがミーティングを重ね、つくりあげた飲食店6店舗、物販・サービス店4店舗、遊び店2店舗の合わせて12のお店や市役所、銀行といった5種類の公共施設ができました。



三科市長らによるテープカットで「ぼくまち」スタート!!



たいだん ようす 対談の様子

アルバイトをしたぼくまち市民は、お店や施設を運営することでもスタッフに仕事を教えてもらいながら、クレープを焼いたり、アクセサリーを作ったり、税金を回収したりと様々な体験にワクワクドキドキ楽しんでいました。

西原茂樹牧之原市長の表敬訪問があり、三科翔ぼくまち市長ら市長・市議グループが対談を行い、西原市長からは、市長という立場の楽しさと大変さや税金の使い方などのアドバイスがありました。



お店ではケーキを焼いたり接客もがんばりました

今年もぼくまちは、子どもたちの笑顔でいっぱい、来年もやりたい!「参加したい」との多くの声を聞く事ができました。次回のぼくまちも楽しみに待っています。



カッコイイ部門を受賞した「射的・宝探し」グループ

他にも、子どもスタッフによる音楽発表会や銀行と市長・市議のコラボ企画した宝くじの抽選会など、お楽しみがたくさん盛り上がりしました。

開催終了後には、税務署より高額納税店の発表がありました。

▼優勝「つめたいかき氷」
▼二位「ダーツ&くじ」▼三位「アクセサリー」。

また、全ての店舗と公共施設の中から、ぼくまち市民が部門ごといいなと思う店を投票してもらった結果も発表されました。▼楽しかった部門「ダーツ&くじ」▼カッコイイ部門「射的・宝探し」▼カワイイ部門「アクセサリー」▼笑顔部門「あまクレ」市長・市議